

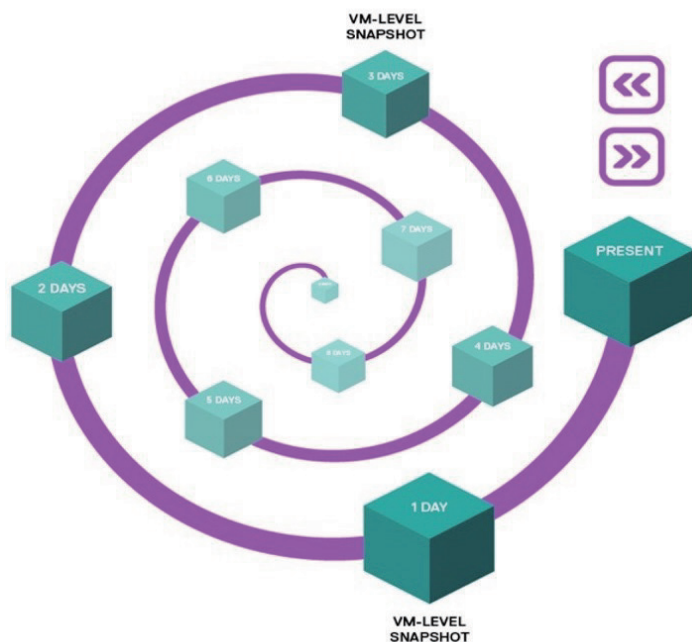
Tintri SyncVM™ ソフトウェア

アプリケーション開発および復旧を迅速化

ティントリのスマート ストレージは、VM 単位で動作することで LUN やボリューム単位で動作する従来のストレージの限界を排除し、仮想環境におけるストレージ管理を一変させます。SyncVM を使用すると、IT チームと DevOps チームはコピー データの管理と復旧の課題にきわめて迅速かつ効率的な方法で対処できるようになり、従来のアプローチにつきものだった運用上のオーバーヘッドやストレージ消費が低減されます。

VM ベースの環境を新しい本番データで更新しようとする場合、現在の方法ではデータのコピー、スナップショット内でのターゲット VM の識別、新しいデータ セットを使用するための既存の VM の再構成といった作業が必要であり、アプリケーション開発チームは処理に時間がかかり非効率的だと感じています。Tintri SyncVM では、VM のサイズに関わらず数分で効率的に VM 単位のコピー データ管理を行うことが可能であり、パフォーマンス履歴が消えることもないためアプリケーション開発を迅速化することができます。

また Tintri SyncVM を使用すると、IT オペレーターは必要に応じて VM のポイントインタイム バージョン間をタイムトラベルのように前後に移動して選択できます。



VM の任意のポイントインタイム バージョンにタイムトラベルして瞬時に復旧

Tintri SyncVM の5つの特長

1. 数時間から数日間かかっていた、単数または複数の VM や vDisk の更新を、サイズに関わらず、数分で更新できる業界初の VM 単位のデータ同期製品。
2. 本番データのコピーから VM 単位で高速にデータ更新するため、アプリケーション開発が迅速化される。VM の再構成は不要。
3. タイムトラベルのように VM のポイントインタイム バージョンを自由に選択し、瞬時に効率的に復旧することが可能。
4. 時点を前後に移動して選択する場合でも VM のスナップショットとパフォーマンス履歴を保持。
5. ユーザー インターフェイス上で数回クリックするだけで復旧または同期が完了。PowerShell および REST API を使用して自動化することも可能。

効率的なコピー データ管理

- 複数のアプリケーション開発およびテスト用 VM を一度に更新
- アプリケーション用 VM または vDisk のいずれも更新可能
- REST API および PowerShell による自動化

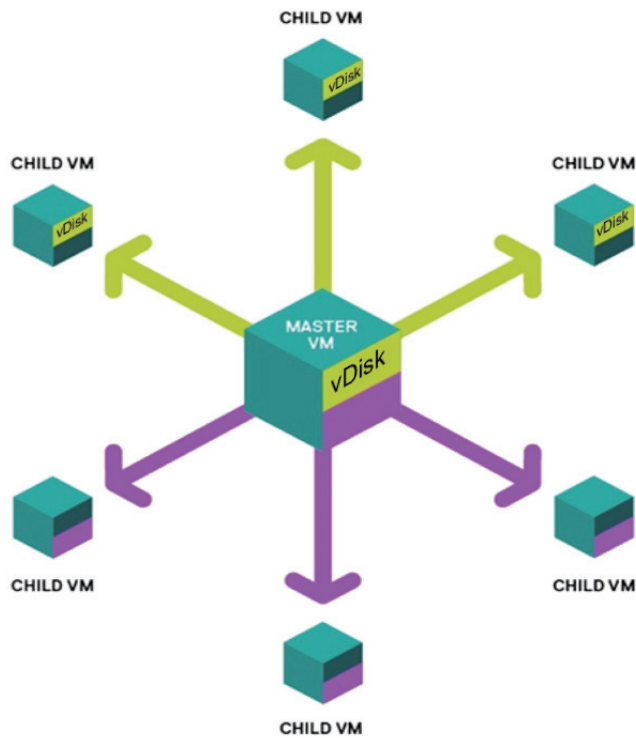
タイムトラベルするように VM を復旧

- タイムトラベルのようにどの時点でも選択できるため VM の復旧に失敗しない
- 5回未満のクリックで復旧が完了
- VM の復旧のためにストレージと時間を浪費することがなくなる

「当社のアプリケーション チームでは、開発およびテスト サイクルを迅速化させる必要がありました。彼らにとって時間は貴重です。アプリケーション チームでは、必要とする支援をストレージ チームから得られるとは思っていませんでした。SyncVM を使用することで、以前は何日も何週間もかかっていた更新が数分で完了するようになりました。VM のスナップショット履歴全体を前後に行き来して、ほぼ瞬時にポイントインタイム リカバリーを行うことができる上、スナップショットや VM の履歴を失うこともありません。」

Ross Alaspa 氏
AMD プロダクト エンジニア





複数の VM/アプリケーションを vDisk 単位で迅速に更新

アプリケーション開発および復旧に関する従来のストレージの5つの問題点

1. 新しいデータで数百台のテスト用または開発用 VM を更新する場合、計画、実行および検証のために休日や時間を費やしたり、数週間の作業を行う必要があった。
2. アプリケーション開発チームは、最新の本番データを取得できる高速なネットワークとストレージの必要性やデータの更新ごとに VM を再構成しなければならない煩わしさを訴えていた。
3. 復旧プロセスは、スナップショットやパフォーマンスの全履歴を消去する煩雑なものだった (一部のケースではサードパーティのアプリケーションも必要)。
4. 復旧する VM と関連付けられたボリュームや LUN を正しく検出するため、複数のヘルプデスクチケットに対応しなければならず時間がかかった。
5. データの復旧や更新を行うには、従来のデータ保護ソフトウェアではパフォーマンスが不十分なうえ、手間がかかり、追加ストレージの費用も発生した。

SyncVM の詳細については tintri.co.jp よりお問い合わせください。